

故郷で日本画大作

長縄士郎さんの作品展示

岐南町

羽島郡岐南町出身の日本画家、長縄士郎さん(94)の作品を紹介する「日本画展」が19日、同町八剣の町中央公民館講堂で始まった。26日まで。

町制60周年記念事業として町が開いた。長縄さんは1957年、「浴室」で日展の特選を受けるなど活躍。85年には、岐阜日日教育文化賞(現岐阜新聞大賞)を受賞している。

舞妓を描いた150号の「古都」「祇園白



長縄士郎さんが描いた日本画の大作が並ぶ会場
=羽島郡岐南町八剣、町中央公民館講堂

の美しさを表現した、岐阜新聞社所蔵の「春夏秋冬」もある。同館で行われた記念式典で長縄さんは「身に余る光栄。これから

も絵を大切にしたい」テープカットして祝つとあいさつ。出席者が一た。(山田俊介)